

にっこり文化講座

Nikkori Cultural Activities

開講記念の集い

全員参加対話型トークセッション
～学びと気づきを共有しましょう～

食べることは生きること

トーク:安武信吾・安武はな ファシリテーター:山口 覚



2018年4月30日(月・振休)

13:00 開場 13:30 開演

宗像ユリックス 美術ギャラリー

(〒811-3437 福岡県宗像市久原 400)

【入場料】

にっこり文化講座受講生 無料(要整理券)
一般券 500円

【整理券・チケット取扱い】

にっこり文化講座窓口のみ

※未就学児入場不可。(託児サービス無)
※整理券・一般券はなくなり次第終了。

<配布・発売日>

整理券: 2月1日～(先着150名)

一般券: 4月1日～(先着100名)

◆安武 信吾 (西日本新聞社編集委員)

1963年生まれ。福岡県宮若市出身。1988年、西日本新聞社入社。久留米総局、宗像支局、運動部、出版部、地域づくり事業部などを経て2015年8月から現職。西日本新聞で連載「はなパパの食べることは生きること」を執筆(2015年9月～2017年3月)。著書は、がん闘病中の妻と幼い娘との暮らしを綴ったノンフィクション「はなちゃんのみそ汁」(文藝春秋)。

2016年俳優の広末涼子さんが主演を務める同名の映画が全国で公開された。



◆山口 覚 (津屋崎ランチ LLP 代表)

北九州市出身。九州芸術工科大学卒業後、鹿島建設に就職して東京へ。途中、国交省所轄の財団、国土技術研究センターへ出向。過疎地域の現状に触れ、ハード事業よりもソフト事業が地域の活性化に不可欠と感じ、鹿島建設を退職。その後、NPO法人地域交流センターの専従職員となり、全国各地を飛び回る。2004年より理事。2005年に九州へUターン。2009年から津屋崎千軒(せんげん)に移住。

創造的活動交流拠点「津屋崎ランチ」を開設。

